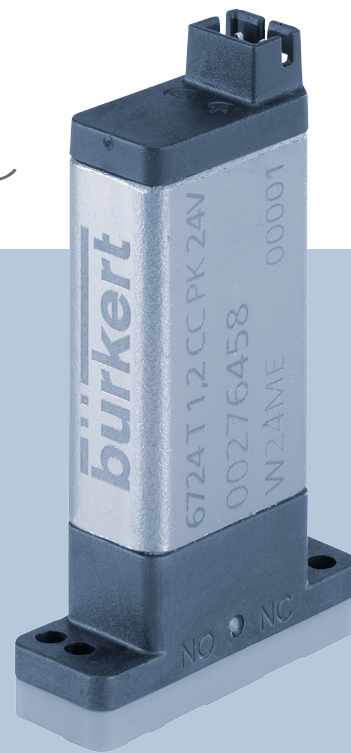


# タイプ 6724 WHISPERVALVE

分離ダイヤフラム付き 2/2 および 3/2ウェイロッカーソレ  
ノイドバルブ



取扱説明書

技術的変更を行うことがあります。

© Bürkert Werke GmbH & Co. KG 2015 - 2025

Technical documentation 2503/08\_JPja\_00810429\_961525899\_961637771 / Original DE

# 目次

1	本取扱説明書について	4
1.1	記号	4
1.2	用語と略語	5
1.3	メーカー	5
2	セキュリティ	6
2.1	適正使用	6
2.2	基本的な安全に関する注意事項	6
3	テクニカルデータ	7
3.1	動作条件	7
3.2	規格および指令	7
3.3	電気データ	7
4	製品説明	8
4.1	機能原理	8
4.2	パルスバリエーション	9
4.3	認証マーク	10
5	設置	11
5.1	流体の設置	11
5.2	電気配線	12
5.3	取り外し	13
6	操作	14
7	故障	15
8	ロジスティクス	16
8.1	輸送、保管	16
8.2	返品	16
8.3	廃棄処分	16

# 1 本取扱説明書について

本説明書は、製品の重要な一部であり、ユーザーが安全に設置および操作いただけるようご案内するためのものです。説明書に記載されている注意事項や指示には、本製品の使用において必ず従ってください。

- 製品を初めて使用する前に、安全に関する章をよくお読みになり、それに従ってください。
- 製品の作業を行う前に、説明書の該当セクションをよくお読みになり、遵守してください。
- 説明書は今後の参考のために保管し、次のユーザーに渡してください。
- ご不明な点がございましたら、Bürkert社営業所にお問い合わせください。



製品に関する詳しい情報は、[製品](#)をご覧ください。

- ▶ 検索バーに銘板の商品番号を入力します。

## 1.1 記号



### 危険！

死亡または重傷を負う可能性のある危険を警告します。



### 警告！

死亡または重傷につながる可能性のある危険を警告します。



### 注意！

軽傷または軽度の怪我を引き起こす可能性のある危険を警告します。

### 注意！

製品またはシステムの重大な損傷に関する警告。



重要な追加情報、ヒントおよび推薦事項を示します。



本説明書あるいは他の文書の情報の参照指示です。

- ▶ 実施すべき作業手順を示します。

✓ 結果を示します。

メニュー ソフトウェアテキストを示します。

## 1.2 用語と略語

本説明書で使用されている用語と略語は、次の定義を表しています。

---

製品	ロッカーソレノイドバルブ タイプ6724
----	----------------------

---

## 1.3 メーカー

Bürkert Fluid Control Systems

Christian-Bürkert-Str. 13-17

74653 Ingelfingen

GERMANY

お問い合わせ先は[連絡先](#)でご確認いただけます。



さらに詳しい情報や追加製品が必要ですか？

▶ [eShop](#)で製品ポートフォリオ全体をご覧ください。

---

## 2 セキュリティ

### 2.1 適正使用

タイプ6724 は、液体と気体のドージング、混合、分配用に設計されています。

- ▶ 適切な保護対策なしで屋外で装置を使用しないでください。
- ▶ 平滑化されていない整流された交流電圧を電源として使用しないでください。極性に注意してください！
- ▶ 必ず欠陥のない状態で使用し、保管、輸送、設置、操作は適切に行ってください。

### 2.2 基本的な安全に関する注意事項

システムの高圧による負傷の危険

- ▶ ラインまたはバルブを外す前に圧力を抜いて配管内の流体の排出を行ってください。

連続運転中の装置表面の高温による火災の危険。

- ▶ タイプ6724を引火性物質や媒体から遠ざけ、素手で触れないようにしてください。
- ▶ 運転時に必要となる排熱を妨げないでください。

ダイヤフラムの摩耗による流体の流出。

- ▶ 流体が漏れていないか定期的に点検してください。
- ▶ 危険な媒体の場合、周囲を危険から保護してください。

負傷防止のため以下の点を遵守してください。

- ▶ システム/装置を不意に操作することのないよう保護してください。
- ▶ 爆発の危険がある区画で使用しないでください。
- ▶ 設置作業は、必ず専門の技術者が行ってください。
- ▶ 電源が遮断された後は、制御された方法でプロセスが再開されることを確認してください。
- ▶ 技術上の一般規則を遵守する。

## 3 テクニカルデータ

### 3.1 動作条件

#### 注意！

許容温度の超過によるバルブの損傷。

- ▶ 金属製ハウジングの温度は110 °Cを超えないようにしてください。

許容温度	バージョンに応じて ( データシートを参照 )
保管温度	-10 ~ +65 °C
流体	刺激のある、中性、気体、および液体の媒体で、ハウジングおよびシーリング材を侵食しません ( <a href="#">耐性表</a> を参照 ) 。 十分な耐久性があることを点検してください。
保護等級	IP10 ( 編組付きバージョンでは、機器コンセントが保護キャップとともに正しく取り付けられている場合、IP40 )
保護クラス	IEC 61140 準拠の III または NEC クラス II 電源



#### 注意！

未定義の切換位置による危険。

- ▶ コミッショニングまたは再起動の際、バルブは正しい切換位置にある必要があります。

### 3.2 規格および指令

この製品は、関連するEU整合法令 (EU harmonisation legislation) に対応しています。

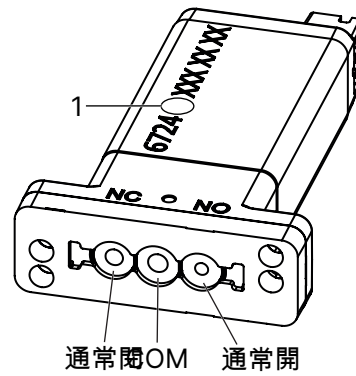
EU適合宣言の現行バージョンには、適合性評価手順で使用された整合規格の一覧が含まれています。

### 3.3 電気データ

データシート ([country.burkert.com](http://country.burkert.com)) とバルブのラベルを参照してください。

## 4 製品説明

### 4.1 機能原理



---

#### 1 機能原理

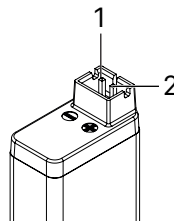
---



機能原理	通常閉	COM	通常開
<b>標準</b>			
A 	IN <sup>1)</sup>	-	OUT 真空を適用しないでください <sup>2)</sup>
B 	OUT 真空を適用しないでください <sup>2)</sup>	-	IN <sup>1)</sup>
T 	IN/OUT	IN/OUT 真空を適用しないでください <sup>2)</sup>	IN/OUT
<b>Pulse</b>			
P 	IN <sup>1)</sup>	-	OUT
S 	IN/OUT	IN/OUT 真空を適用しないでください <sup>2)</sup>	IN/OUT

## 4.2 パルスバリエーション

パルスバージョンのバルブ タイプ6724 は、異なる極性の電圧パルスで動作します。



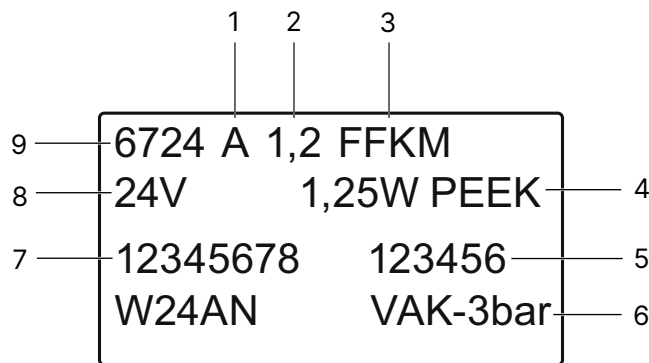
- 1) 真空運転 (-0.8 bar) の場合 : ここに真空を接続します。
- 2) 真空用では流量が減少する可能性があります。

スイッチングパルスの極性			パルス 500 ms	
			ピン1	ピン2
P	2/2ウェイパルス	通常閉 バルブが開きます	-	+
		通常閉 バルブを閉じる	+	-
S	3/2ウェイパルス	通常閉 ↔ COM 通常閉ポートが開きます	-	+
		通常開 ↔ COM 通常開ポートが開きます	+	-

### 4.3 認証マーク



バルブの情報を遵守してください。



1 機能原理	2 DN
3 シール材	4 電力
5 シリアル番号	6 圧力
7 注文番号	8 電圧
9 タイプ	

## 5 設置

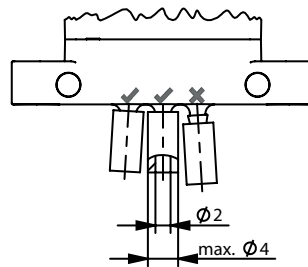
### 5.1 流体の設置

設置位置：任意。駆動部の上向き設置が推奨。

- ▶ 配管とフランジの接続部を清掃してください。
- ▶ ストレーナーは、フロー方向にバルブの前に取り付けます ( 推奨メッシュ サイズ5  $\mu\text{m}$  )。

#### ホースコネクタ付きタイプ

- ▶ ホースをホースコネクタに接続します。  
動作条件に応じてホースを選択してください。



#### 警告！

シールが正しく装着されていない場合の媒体漏出による危険。

- ▶ 同梱のシーリングを適切に取り付けてください。
- ▶ 接続プレートは、十分な表面品質を持ち、表面が平らなものだけを使用してください。

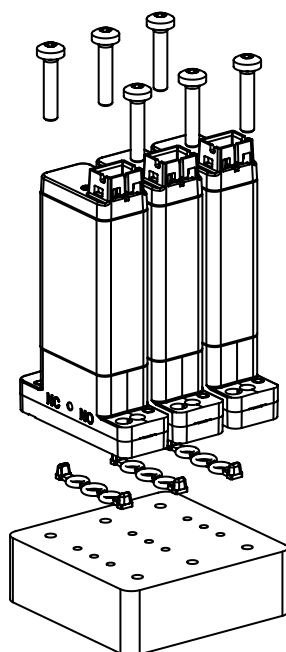


図 1: 穿孔パターン

- ▶ 穴あけ図に従って穴を開けます (寸法についてはデータシートを参照)。
- ▶ バルブにシールを挿入します。
- ▶ 流体接続の割り当てを正しく割り当てます。
- ▶ バルブをネジで固定します。金属ネジのメートルねじの締め付けトルク : 0.2 ~ 0.25 Nm (他の材料ではトルクが異なる場合があります)。
- ▶ 設置に漏れがないか点検してください。

## 5.2 電気配線

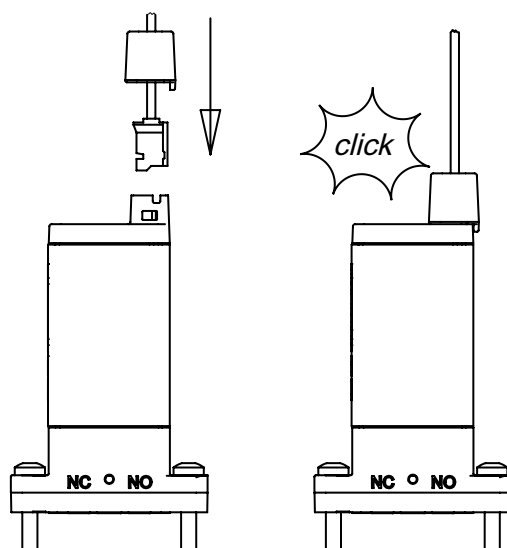
電源 : バージョンによって異なります (データシートを参照)

消費電力 : 1 W ~ 1.25 W (データシートを参照)



バルブが機能するためには、正しい極性が前提条件となります (データシートを参照)。損傷を防ぐには、フリーホイールダイオードの使用が必須です。

### 編組付きコネクタの正しい取り付け (オプション)



- ▶ コネクタをバルブに取り付けます。カチツという音が聞こえればロックがかかったことを示します。

## 5.3 取り外し

### 警告!

危険な流体による怪我のリスク。

- ▶ ラインまたはバルブを緩める前に、危険な流体を洗い流し、ラインを減圧して排水します。

## 6 操作



パルスバリエント: 切り換えるには、電圧パルスの極性を変更します。

## 7 故障

故障の場合、以下を点検します

- 流体接続の割り当て
- 動作圧力 ( 許容範囲内であるか否か )。
- 電力供給およびコントローラ
- 電気接続の正しい極性。

## 8 ロジスティクス

### 8.1 輸送、保管

- ▶ 装置をほこりや湿気から保護し、オリジナル梱包材を使用して輸送および保管してください。
- ▶ 紫外線や直射日光を避けてください。
- ▶ 保護キャップで接続部を損傷から保護します。
- ▶ 許容保管温度を遵守してください。

### 8.2 返品



有効な汚染申告がない限り、装置の作業や検査は行われません。

- ▶ 装置をBürkertに返却するには、Bürkert社営業所にお問い合わせください。返品認証番号が必要です。

### 8.3 廃棄処分

環境に配慮した廃棄処分



- ▶ 廃棄処分と環境に関する国内規制を遵守してください。
- ▶ 電気・電子機器は分別収集し、分別して処分してください。

詳しい情報は、[country.burkert.com](https://country.burkert.com)をご覧ください